

学校が変わる。
教育が変わる。

「くりっぶ」とは、「学校、家庭、地域をつなぐ」をテーマに、広島県教育委員会や学校での取組を、保護者の皆さんにお知らせするための広報紙です。

平成30年7月豪雨災害 児童・生徒等への支援…P2

児童・生徒もボランティアを頑張っています

力を合わせて、前へ



ひろしま教育の日特集

【山・海・島】体験活動紹介

特別支援学校の取組
「おのみち作業検定」を実施

読者参加企画「くりっぶ情報局」が行く
おしえて!よくばり先生

…P5~6

新たな中高一貫校、
新学科が誕生!! …P3~P4

学校
紹介

県立三次中学校・高等学校
県立呉工業高等学校(定時制)

★★★読者プレゼント付★★★

(写真中央は総合技術高校の生徒)

平成30年7月豪雨災害によりお亡くなりになられた方々に対しまして
哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。

広島県教育委員会は、発災直後から被災地域の子供たちの心のケアに全力で取り組むとともに、
市町教育委員会と連携し、教育環境の早期復旧や被災された児童・生徒への支援制度の拡充に努めています。



被災地域の児童・生徒の心のケアに取り組む
発災直後から
スクールカウンセラーを緊急派遣

県教育委員会では、豪雨災害直後からスクールカウンセラーを緊急派遣。13道県及び(一社)日本臨床心理士会の協力も得て、被災地区全域に派遣することができました。ストレスの長期化に対応するため、今後も児童・生徒の心のケアに万全の体制で臨みます。



教育環境の早急な復旧へ

教育委員会関係で約7.4億円の補正予算が成立

補正予算を基に、県教育委員会が一丸となって学習環境の確保に取り組めます。

■災害復旧関連予算(教育委員会関係分) 合計 7億3,700万円



教育施設の災害復旧
4億9,400万円



通学支援
1億8,600万円



スクールカウンセラーの派遣
3,100万円



文化財の災害復旧
2,600万円

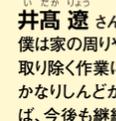
～児童・生徒もボランティアを頑張っています～
力を合わせて、前へ



今年の夏休みは、暑さがピークを迎えた被災地で、汗を流す多くの高校生ボランティアを目にしました。彼らはどんな思いでスコップを持ち、被災地で何を学んだのでしょうか?この夏、災害復興ボランティアを行った四人の生徒たちのその率直な思いや感想を聞きに、県立安西高校を訪問しました。



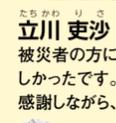
榎本 彩香 さん(2年生/野球部マネージャー)
重くて、掘っても掘ってもくならない土砂が、たくさんの人が力を合わせて作業を続ける事で、着実になくなっていくのを目の当たりにして、一人一人は小さな力でも、みんなが集まれば大きな力になる、という事を学びました。



井高 遠 さん(3年生/登山部OB)
僕は家の周りや家の中の土砂をバケツや土のうに移して取り除く作業に携わりました。ひたすら土のうを運ぶのはかなりしんどかったですが、少しでも役に立つのであれば、今後も継続して活動を続けていきたいです。



武田 俊 さん(2年生/サッカー部)
活動を振り返って、みんなで助け合い協力しあうことが、復興にとって一番大切な事なんだと実感しました。被災された方々が一日も早く普段の生活を取り戻すことができるよう、これからも機会がある限りお手伝いしたいです。



立川 吏沙 さん(2年生/野球部マネージャー)
被災者の方に「ありがとう」と声をかけていただいて、うれしかったです。これからは、毎日が当たり前ではない、と感謝しながら、少しでも困っている人がいれば何か役に立てる人になりたい、と感じました。



言葉の端々から、実際に現場を見た人にしか分からない大変さと、少しでも被災した方たちの役に立ちたいという熱い思いが伝わってきました。今回のボランティア体験はきっと大きな財産になると思います。ボランティア活動、お疲れ様でした。

(写真は全て安西高校の生徒たち)

被災された児童・生徒等への支援制度

種類	内容	お問い合わせ
義務教育児童・生徒の就学援助	被災により、就学が困難な児童・生徒の保護者を対象に、就学に必要な学用品費、校外活動費、学校給食費等を援助します。	お住まいの市町、通学されている学校
教科書等学用品の給与	災害救助法適用地域において、災害により学用品を損失又は損傷した児童・生徒に対し、教科書や教材、文房具、通学用品等を支給します。	広島市、呉市、竹原市、三原市、尾道市、福山市、府中市、東広島市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、三次市、庄原市のうち、お住まいの市町、通学されている学校
高等学校等奨学金の緊急募集	災害等による家計急変のため、緊急に奨学金の貸付が必要となる生徒からの申請を随時受け付けます。	教育支援推進課 TEL082(513)4886
県立高等学校の授業料等の減免	保護者が災害等により損害を受けた生徒を対象に、授業料及び受講料を徴収猶予又は減額、免除します。	教育支援推進課 TEL082(222)3015

御礼 広島版「学びの変革」推進寄附金

7月豪雨災害で被災した学校の教育活動の充実のため、県内を始め、全国各地から1,662万円余(9月末現在)の御寄附を頂きました。心から御礼申し上げます。今後、被災した学校の支援などに活用させていただきます。寄附は引き続き募集中です(ふるさと納税の対象となります)。

学びの変革 寄附 検索

読者プレゼント
3千円分の「図書カードNEXT」プレゼント!
抽選で5名様



あなたの周りの「よくばり先生」をご紹介します。



授業はもちろん、芸術やスポーツ、趣味や育児などで、欲張りライフを送っている、名物先生を紙面でアピールしませんか。

■応募要領 / はがきに住所・氏名・年齢(○歳代)と、①「くりっぶ」のご感想、②あなたの周りのよくばり先生と推薦する理由を、明記の上、郵送ください。
■応募締切 / 11月30日(金) 消印有効

■応募先 / 〒730-8514 広島市中区基町9-42 広島県教育委員会事務局 くりっぶ「プレゼント」係 (当選者の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。)

好評配信中。広島県公式LINE@



県公式LINE@では、県内のイベント・観光・防災情報に加えて、「くりっぶ」発行日のお知らせなど、たくさんのお役立ち情報を配信しています。今すぐ友達登録してね!

LINE@ID @hiroshima_pref



県北における「学びの変革」のリーディングスクールが誕生!!

学びのタネ

教育最前線

平成31年4月 県立呉工業高等学校 定時制課程 に新学科が誕生します!

平成31年4月、 県立三次中学校が開校!

県立三次高等学校が来春、併設型中高一貫教育校、県立三次中学校・高等学校(三次中高)として新たなスタートを切ります!6年間を通したカリキュラム「プロジェクト巴峽」により、生徒一人一人の個性を伸ばし、成熟した未来社会を形成する人材を育成していきます。

*通学区域は広島県全域で、入学者選抜(適性検査)があります。



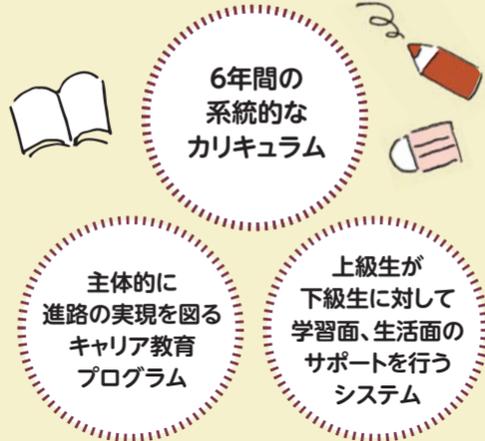
写真提供:磯谷音楽写真芸術事務所

教育の特色

これからの社会で必要とされる資質・能力を育成していくため、
中高の6年間を通して計画的な指導を行います。

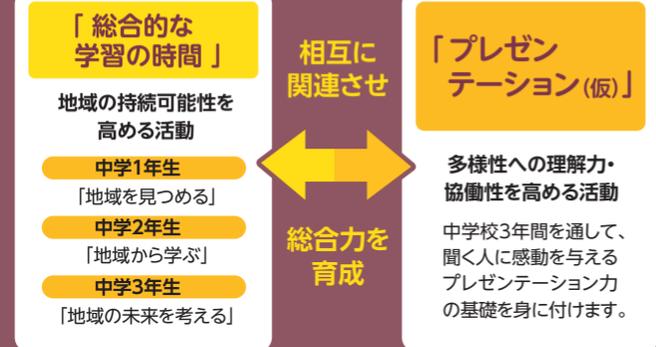
子供たちの
よりよい未来を創造

プロジェクト 巴峽



巴峽とは、江の川、西城川、馬洗川の3つの川が合流する地点の地形が「巴」を連想させることから「巴峽」と呼ばれ、古来交通の要衝だった三次を象徴する言葉となっています。

中学校での取組



三次中高のシンボルロゴマークが決定!

三次中高が地域に親まれるように、という思いを込めました。

校内公募により、在校生中川花菜さんのデザインに決定。3本の線は、三次の「三」や巴陵や巴峽を、大小の2つの円は中学校と高校を表し、2つの円が重なり合うことで、校訓の「一校一和」のもと、一丸となって成長していくという願いを込めました。

本校は、「一校一和」の校訓の下、「知」「徳」「体」「志」「美」の調和のとれた人材の育成を目指します。これからの未来社会を自ら切り拓く高い志をもったたくましい人材になれるよう、一緒に学びませんか。

県立三次中学校・高等学校 校長 安原 敏光



生徒やボランティアが一丸となって、図書室をリニューアル!!

来年、新たに中学1年生を迎えるにあたり、小・中学校図書室の活性化に取り組む児童文学評論家の赤木かん子さん指導の下、県立三次高等学校の図書室をリニューアルしました。蔵書の整理や図書室の清掃などには、生徒や教職員だけでなくボランティアの方々も参加してくださいました。

ゆとりのある図書室に感激しました!

森本 真紀さん 2年
「ボランティア募集」のチラシを見て、友人たちと参加しました。作業はカバー掛けや大掃除と大変でしたが、どう変わっていくのかワクワクでした。新しい図書が700冊も増えましたが、ゆとりある空間、一目でわかるレイアウトで、とても利用しやすい環境が整いました。読書に興味がある人も、苦手な人も、新しい図書室でもっと読書の楽しみを味わってほしいです。

お知らせ 入学者選抜事務説明会を開催します

- 日時** 11月18日(日)
午前の部 10:00~11:30
午後の部 14:00~15:30
※いずれも同一の内容です。
- 場所** 県立三次中学校・高等学校
- 対象** 小学校6年生の児童とその保護者
小学校教職員等教育関係者
※申込不要です。
- 内容** 学校説明
平成31年度入学者選抜に関する説明
出願手続等に関する説明



夢に向かって学びを深める

キャリアデザイン科 (総合学科)

どんな学科? 就職を目指す生徒と進学を目指す生徒の両方のために設置しました。

1年次には、職場見学、地元企業や大学・短大・専門学校等の方々の講話を通して「将来の夢」を思い描く学習を行います。
2年次からは、将来の夢に応じて多くの科目の中から選択し、学びながら各種資格取得にも果敢にチャレンジできます。また、企業と連携してインターンシップを行ったり、大学・短大・専門学校等の体験入学に参加します。



「やりがいを見つけたい」—そんなあなたへ。
一緒に呉工定時制で学んでみませんか。
平成31年度に新設するキャリアデザイン科では、色々な産業や職業について学びます。そこでは、実際に働いている「人」から直接話を聞くことができます。私たちと一緒に「自分は何がしたいのか」を探してみませんか。「自分らしさ」を見つけよう!

ひろしま教育の日 ってなに?

広島県の教育の現状や取組をより多くの皆さんに知っていただくことを目的に、毎年11月1日を「ひろしま教育の日」と定めています。

新しい学びを見に行こう!!

子供たちが成長し、
活躍する姿を発信!!

「ひろしま教育の日」 フォーラム

広島県では、児童・生徒が主体となる新しい学び＝「学びの変革」の全県展開を開始しました。このフォーラムでは「学びの変革」により子供たちの学びがどのように変わり、どのような力が育てられているかをご紹介します!

日時 **10月28日**
13:00~15:00

場所 **TTCアリーナ**
＜府中市立総合体育館＞
府中市土生町416-4

私たちが
司会を担当します!

岡田
優花子さん
県立上下高等学校3年

藤原
壮隆さん
県立上下高等学校3年

広島版「学びの変革」実践事例発表 ～新しい学びを知るメインプログラム～



府中市立国府小学校

地域の祭りと小学校の行事を合わせた「国府演JOY祭」の企画・運営を通して、ふるさとへの愛着を持った主体的・協働的な児童を育成しています。



福山市立水呑小学校

ふくやま美術館と連携して、絵画評論文を書く活動を行っています。この活動を通して、児童自身が「学びが面白い」と思える瞬間を増やしています。



県立福山北特別支援学校

困ったことに対して、2つの「あ」=身に付けた資質・能力を「あてはめて考えること」、「あらすこと」ができる児童生徒を育成しています。

平成30年度ひろしま教育の日
メッセージ・ポスター原画



メッセージ
県立神辺旭高等学校1年
わたかべ ちほ
渡壁 萌さん

ポスター原画
県立神辺旭高等学校2年
なつめだ さくら
秦田 咲良さん

学校へ 行こう週間

期間 平成30年 **11月1日**木～**7日**水
〈県内各学校にて実施〉

県内各地の学校で、学習発表会や文化祭などの行事が行われます。保護者はもちろん、地域の方も自由に参加できるので、輝く子供たちの「学び」をぜひこの機会にご覧ください!



「くりっぶ情報局」が行く おしえて! よくばり先生

東広島市立八本松
小学校2年生担任
すきたりか
杉田 梨花 先生

「元気に、楽しく、最後まで」
それが私のモットーです。



くりっぶ こんにちは杉田先生! 児童のやる気をとても上手に引き出す、元気いっぱい先生が、東広島にいるとの情報をキャッチし、伺わせていただきました。

先生 ありがとうございます! 私が子供たちによく話しているのは、自分の気持ちを素直に表に出すことです。まず私が率先して大きな声を出し、気持ちを体で表現して盛り上げると、子供たちもそれにちゃんとついてきてくれます。そのうちに、みんなの心がひとつの輪になって、クラス全体にハーモニーが生まれます。それは体育や音楽のような授業だけでなく、国語や算数のような授業でも同じで、子供たちがしっかりと自己表現できる雰囲気づくりが大切だと考えています。

くりっぶ それでは先生のクラスの授業はとっても楽しそうですね! 先生のパワーの源はどこから生まれたんですか?

先生 もともと引っ込み思案な性格だった私が、学生時代に取り組んだミュージカルやバレエ、チアダンスなどを通じて、自己表現できるようになったところからでしょうか。子供たちには「元気に、楽しく、最後まで」くじけず笑顔でやり続けられ、何だってできることを伝えていきたいんです!



教室の片隅には、先生が頑張ったと思えた日にひとつずつ貯めていき、満杯になったら児童にプレゼントされる、ハートが詰め込まれた魔法の小瓶が設置してあります。次はいつになるかな?

取材MEMO 廊下との間仕切りが開閉できる開放感あふれる明るい教室と、全身を使った元気いっぱいの指導。新しい教室と新鮮な授業スタイルに、たくさんのワクワクをいただきました(´▽`)

専門家による指導で体験活動が充実

「山・海・島」体験活動

ステップアップ事業

学校で学んだことを、実際に体験し、学びを深める「山・海・島」体験活動。県教育委員会は、今年度から自然観察や野外活動での火起こしなど体験活動に関する専門的な知識を持った指導者や、体験活動をサポートする看護師等の派遣に係る費用の一部を補助しています。専門家から指導してもらうことで更なる驚きや発見が生まれ、看護師等の参加によって体験活動の安全性が高まります。

歴史の専門家による土器づくり体験 こんな体験や指導が行われます 看護師による熱中症予防指導

指導員

指導員

指導員

質の良い土器は窯をつくって焼けばいいんだけど、弥生時代にそれが可能になるまで1万年もかかったんだ

縄文式土器は、分厚くごわつとしていて、口につけたら痛そう! 薄くするの1万年もかかったなんて!

粘土をねって焚火の上に置くだけなんて、けっこう簡単! 土器が自分で作れるなんてびっくり!

看護師

看護師

看護師

水の中にも熱中症になることがあるんだ!

海やプールで泳いでいる時も、実はたくさん汗をかいている! 体の塩分が減って、熱中症になる危険があるので、水分や塩分の補給を忘れないでね。

熱く感じなくても汗をかいたら水分補給しないといけないんだね。

子供たちが発表する
実践発表会を開催

北部会場 日にち 平成30年10月30日(火)
場所 三次市みわ文化センター

実践発表校

●三次市立三和小学校 ●庄原市立庄原小学校

西部会場 日にち 平成30年11月12日(月)
場所 大竹市立大竹小学校

実践発表校

●大竹市立大竹小学校 ●江田島市立江田島小学校

ぜひ
ご参加
ください

申込方法
はこちら



特別支援学校の取組

一生徒の自信と目的意識を高める—
「おのみち作業検定」を
実施しました

8月3日、尾道特別支援学校中学部と尾道市立中学校の生徒25名が清掃や接客の技能を試す、おのみち作業検定に挑戦しました。これは特別支援学校と中学校が連携した、他に例のない取組です。生徒は検定を通じて、練習は裏切らないこと、緊張の後の達成感などを実感し、「もっと練習して、次も挑戦したい」と話していました。また、検定を企画した先生方は、「県立学校と市立学校の新しい交流、生徒の活躍の機会として充実させたい」とのことです。

おのみち作業検定

おのみち作業検定推進協議会(尾道特別支援学校、尾道市立中学校、尾道市教育委員会)の主催により、「清掃」「接客」の2分野で行われています。検定の評価結果により1級から10級の認定証が授与されます。

おのみち作業検定

手際よく!
掃き残しなく!

清掃

笑顔が
大事!

接客



平成30年度優良PTA文部科学大臣表彰を受賞

県立東城高等学校PTA

～生徒の進路実現と生活指導に貢献～

保護者の意識を高めるための進路説明会の実施や地域団体と連携した学習支援など、生徒の進路実現に向けた取組を積極的に行っています。

また、朝の挨拶運動や定期的な安全パトロールを実施するとともに、家庭での携帯スマホの使い方の指導、バイクの「3ない運動」(免許を取らない・買わない・運転させない)について、保護者の意識統一を図り、生徒の生活指導にも貢献していることが評価されました。

朝の挨拶運動



詳しくはこちらをチェック!

優良PTA広島 検索



安全パトロール

全国大学ビブリオバトル2018～大阪決戦～ 中国Bブロック地区決戦大会を開催!

県立図書館では、毎年年末に開催される全国大学ビブリオバトルの地区決戦を開催しています。今年度も、12月23日に大阪で行われる本戦出場への切符をかけた、地区決戦を開催します。

1人1冊、お薦めの本を持ち寄り、自らのスピーチの力だけで、その本の魅力を伝えます。スピーチの後は、ディスカッションを行い、観戦者は一番読みたいと思った本に一票を投じます。最も多くの票が集まった本が「チャンプ本」となります。

昨年度は、この地区決戦を勝ち抜いた本が、見事、東京で行われた本戦で、一番読みたい本「グランドチャンプ本」に選ばれました。

【日時】11月3日(土・祝) 14:00～16:30

【場所】広島県情報プラザ 広島市中区千田町三丁目7-47

【問合せ】県立図書館総務課 ☎082(241)4970

みんなで観戦!

県立図書館

広島市中区千田町三丁目7-47 広島県情報プラザ内

開館時間 火曜～金曜 9:30～19:00 土・日曜・11月3日 9:30～17:00

休館日 月曜・祝日(ただし11月3日は開館)年末年始及び特別整理期間

おでかけガイド

ひろしま留学フォーラム2018

【日時】11月11日(日) 13:00～17:00



海外で働く800名以上の日本人女性に取材をし、世界22か国を旅した「なでしこVoice」代表、濱田真里(はまだまり)氏による基調講演「暗黒の中高時代を過ごした私が、海外に飛び出して自分を好きになるまで」や、留学経験者との座談会等、自分の未来と一緒に考える1日を過ごしませんか?

【場所】合人社ウエディひとまちプラザ

対象 中学生・高校生とその保護者、教職員等
参加費 無料
締切 11月5日(月)
問合せ 学びの変革推進課 ☎082(513)4969 kyohenkaku@pref.hiroshima.lg.jp

13:00～開会行事
13:10～基調講演
14:25～留学経験者によるパネルディスカッション
15:10～留学経験者との座談会
16:15～「トビタテ」留学JAPAN説明

文化の日(11月3日)における入館者及びひろしま教育ウィーク(11月1日～7日)における児童・生徒の入館料は無料となります。

霧に包まれた古墳の謎 —大王の時代と三次盆地—

【期間】10月25日(金)～11月25日(日)

中国地方有数の古墳密集地帯、霧の海で有名な三次盆地。「軍事」「渡来文化」などのキーワードをヒントに、なぜこれほど多くの古墳が築かれたのか、三次の古墳の謎に迫ります。

【場所】みよし風土記の丘ミュージアム(県立歴史民俗資料館)

三次市小田幸町122 ☎0824(66)2881

休館日 月曜(10/8は開館)、10/9(火)は休館

入館料 一般500円(400円)、高・大学生380円(300円)、小・中学生250円(200円)※()内は20名以上の団体



重文長瀬高塚遺跡
中書形埴輪
瀬原浜町教育委員会蔵・提供

全国巡回展 発掘された日本列島2018

【期間】11月14日(水)～12月24日(月・振休)

16年ぶりに広島県で開催される全国巡回展。全国の発掘調査の成果から特に注目された出土品、装飾古墳について紹介します。広島県で行われた近年の発掘調査・研究の成果も公開します。

【場所】ふくやま草戸千軒ミュージアム(県立歴史博物館)

福山市西町2-4-1 ☎084(931)2513

休館日 月曜(12/24は開館)

入館料 一般700円(560円)、高・大学生520円(410円)、小・中学生350円(280円)※()内は前売特別入館券と20名以上の団体

庄原市教育委員会蔵・提供

企画展 頼山陽と九州

【期間】10月18日(木)～12月2日(日)

頼山陽の九州遊歴から200年に当たり、代表作「耶馬溪図巻」を始めとして、頼山陽が九州旅行で残した詩、書画などを紹介します。

【場所】頼山陽史跡資料館

広島市中区袋町5-15 ☎082(298)5051

休館日 月曜

入館料 一般300円(240円)、高・大学生220円(180円)、小・中学生150円(120円)※()内は20名以上の団体



▲耶馬溪図巻

親子のコミュニケーションを応援! 待つ門には福がくる!?



「急いでいるのに...」「何度言ってもやらない。」
つい、イライラして怒ってしまいますよね。
そこを、少し子供のペースに付き合って
子供の「できた!」「やりたい!」を引き出してみませんか?



●一人ですることは、自分でやりきるまで、できるだけ待ってみるといいですね。
●まだできないことや難しいところは、手伝ったり、アドバイスしたりしましょう。

体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口

子供のことでお悩みのときは...

早期の状況把握・被害の拡大防止のため、体罰、セクシュアル・ハラスメント等の相談窓口を設置しています。

■小・中学校など市町立学校 各市町教育委員会にお問い合わせください。携帯電話版広島県のホームページ(<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/i/>)に各市町教育委員会の窓口を掲載。
※子育て・教育>教育>学校・教育施策>体罰、セクシュアル・ハラスメント相談窓口
市町立学校(市町教育委員会)

■県立学校 全ての県立学校に相談窓口(担当教職員)を設置しています。担当教職員は、管理職を含む複数の教職員です。電話による相談については、学校の代表電話におかけください。

■県教育委員会事務局 (専用電話)相談時間:月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/8時30分～17時15分
☎082(513)4917 ☎082(513)4918 ☎082(513)4919
※パワー・ハラスメントに関する相談も受け付けています。
※広島市立の学校については、直接広島市教育委員会に相談してください。

■県立教育センター「体罰・セクハラ等相談ダイヤル」 ☎082(427)3076
(専用電話)相談時間:月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

子供のことでのお悩み事は、学校のほか次の相談電話を利用することもできます。

■24時間子供SOSダイヤル/全国統一ダイヤル ☎0120(0)78310

■いじめダイヤル24/県立教育センター ☎082(420)1313
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～19時(留守番電話対応)左記以外の時間

■心のふれあい相談室/県立教育センター ☎082(428)7110
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

■特別支援教育・教育相談部/県立教育センター ☎082(428)1188
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～16時

■こころの相談室/県福山庁舎第2庁舎内 ☎084(925)3040
火・水曜(祝日および年末年始を除く)/10時～17時

■暴走族相談電話/県教育委員会豊かな心育成課 ☎082(227)5034
月曜～金曜(祝日および年末年始を除く)/9時～17時

■LGBT電話相談/エソール広島 ☎082(207)3130
毎週土曜(祝日および年末年始を除く)/10時～16時

「くりっぷ」や、県の教育行政に対するご意見などは、メールや郵送で受け付けています。

広島県教育委員会ホームページ

ホームページ
バナー広告募集中

広島県教委 検索



Eメール

kyoukouhou@pref.hiroshima.lg.jp

郵送

〒730-8514
広島市中区基町9-42
広島県教育委員会 総務課秘書広報室

編集・発行

広島県教育委員会 総務課秘書広報室

〒730-8514 広島市中区基町9-42

☎082(513)4934

※点字版の「くりっぷ」を発行していますので、希望される方はご連絡ください。

リサイクル適性(A)
の印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。



7 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

8